

Akita Care Manager Association

特定非営利活動法人

秋田県介護支援専門員協会

平成28年度の振り返りと29年度に向けての方針

特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会 会長 福本 雅治

平成28年度は、熊本での大地震や季節はずれの北海道への台風上陸、そして台風10号による岩手県での大惨事など、自然災害が数多く発生した年となりました。被災されました方々には心よりお見舞いを申し上げます。幸いにも本県では被害も少なくすみましたが、いつ災害が起きるかもしれないという教訓が得られたことで、万全の準備をしておかなければならないものと痛感している方も多いでしょう。

さて、介護支援専門員の研修制度の見直しにより、今年度から新たな研修体系がスタートしています。これは、介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会における議論の中間的な整理を受けて、改善されました。

介護支援専門員の資質の向上の取り組みとして、地域包括ケアシステムの構築（多職種協働、医療との連携の推進等）に向け、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントを推進する観点から、研修体系を見直すなど介護支援専門員の資質の向上に向けた施策を推進するものです。主な取り組みとしては、①自己研鑽の努力義務の規定を新設、②地域ケア会議の機能強化、③介護支援専門員研修等の見直し、④ケアマネジメントの質の向上、⑤ケアプラン点検の充実・強化が柱となっています。

とりわけ、上記③の介護支援専門員の研修等の見直しにおいては、次の5項目が示されています。

- ・介護支援専門員の資質の向上を図るため、座学中心から講義演習一体型中心のカリキュラムへ内容を改正
- ・選択性となっている「認知症」「リハビリテーション」「看護」「福祉用具」といった科目の必修化
- ・主任介護支援専門員については、更新制を導入
- ・都道府県が実施する研修内容の質の確保と平準化を図るため、講師向けのガイドラインを作成
- ・実務研修受講試験の受講要件を法定資格保有者及び相談業務従事者に限定

私たち介護支援専門員は、介護保険制度の「要」として、一人ひとりのスキルを高め、利用者の自立と公正中立なケアマネジメントを実践していかなければならないことを強く認識しなければなりません。

当協会では、行政をはじめ医療・保健・福祉の各種機関団体等の多職種との連携強化に努め、進化する地域包括ケアシステム構築に貢献する役割を担うべき活動を展開して参ります。

【目次】

【巻頭言】秋田県介護支援専門員協会 会長 福本 雅治	1P
【県内3地区協会活動紹介】	2~4P
【ケアマネペンリレー】県北地区協会会員 田村 崇子さん	5P
【インフォメーション】全国大会報告・秋田県長寿社会振興財団（LL財団）から	6P
【秋田県介護支援専門員協会 運営活動報告】（事務局・部会等）	7-8P

県内3地区協会活動紹介

- 県北地区：大館鹿角・北秋田・能代山本
- 中央地区：男鹿南秋湯上・秋田・由利本荘にかほ
- 県南地区：大仙仙北・横手・湯沢雄勝

県北地区介護支援専門員協会

地区会長： 伊藤 政利（居宅介護支援事業所おおたき）
事務局： 平澤 陽 （居宅介護支援事業所おおたき）
TEL：0186-47-7222 FAX：0186-47-7013
地区会員：247名（平成28年10月1日現在）

【活動報告】

今年度は県北地区全体での研修会を2回行ないました。第1回研修会は、平成28年4月16日に能代市文化会館を会場に「仕事上の問題や悩みを解決する方法は・・・ある」をテーマに、ワールドカフェの方式を用いての研修を行ないました。参加者は40名、日ごろの悩みやその解決方法など、参加者の皆さんが共に共有することができました。また、研修会終了後には懇親会を開催。県北地区では久しぶりの懇親会となりましたが、参加した皆さんの熱い想いが会場を飛び交いました。

第2回研修会は、平成28年10月1日に秋田看護福祉大学を会場に「認知症の人と支える人の幸せを考える」をテーマに、NPO法人 健康と病いの語りディパックスジャパン 佐久間りか事務局長による基調講演、その後、シンポジウムが行なわれました。基調講演では、当事者や家族からのインタビューにより認知症の人そしてご家族の生の声を確認する機会となりました。シンポジウムでは「認知症の人と家族を地域でどう支えるか」をテーマに展開され、会場からの質問や意見も活発に挙げられていました。研修会には一般市民も含め277名の参加があり、認知症に関しての関心の高さがうかがわれました。

ほか、今年度は大館鹿角、北秋阿仁ならびに能代山本の三地区それぞれで、「新任ケアマネジャー向け研修会」と「グループスーパービジョン研修会」を開催しました。新任ケアマネジャー向け研修会は、別名『若鮎会』、グループスーパービジョン研修会は別名『県北ケアマネ道場』というハイセンス(?)なネーミング(伊藤会長命名)であり、日々の業務の中で悩む介護支援専門員同士がサポートティブに結びつく場として効果的な機会になったとの声がありました。

来年度も様々な研修企画を予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしております

【県北地区伊藤会長の独り言】

縁あって県北地区の役員を務めるようになってから、もう少しで丸8年が経過しようとしています。会員は、会に何を求め、そしてどんなケアマネジャーを目指しているのか、それを考えながら会の運営に携わってきました。やはり「目の前の利用者およびその家族が生き生きとした社会生活を営むこと、そこに役立つケアマネジャーでありたい」という願いを持つ、そんな会員との仲間づくりを大切にしたい、と願っています。そのために、実践力を高めあい、そして仲間同士で支えあいながら元気に仕事をする、その先に一人ひとりの笑顔が見られる、そんな姿を目指していきたいと思えます。一人ひとりの想いを集結させていければ、そんな想いです。「若鮎会」「県北ケアマネ道場」は、その仕掛けのひとつです。これを読んで下さった県北地区会員の皆さん、がんばろ!

中央地区介護支援専門員協会

地区会長：長澤 利一（特別養護老人ホームやすらぎホームけやき）

事務局：荒谷 亨（秋田聖徳会訪問介護事業所）

TEL：018-862-3267 FAX：018-862-4998

地区会員：266名 賛助会員：個人1名 団体3事業所（平成28年10月1日現在）

【活動報告】

平成30年の診療報酬との同時改定に向けて様々な議論がされている中、ケアマネジャーに対する期待は大きく、地域包括ケアシステム構築における中心的な存在となってきました。その中で、今年度も専門職間の連携、行政・他団体との連携を強化することを目的として研修等の様々な活動を進めてきました。ケアマネジャーが地域の中でキーマンとして活躍できるように、今後も会員の皆様と意見交換等を行い情報発信できるようにしていきたいです。

【研修報告】

◇平成28年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第1回研修会◇

- ・日時：平成28年5月21日（土曜日）14:00～16:00
- ・場所：秋田県社会福祉会館 10階 大会議室 ・参加者：46名
- ・テーマ：1部「秋田県介護支援専門員協会会員意向調査から見たもの」
- ・講師：秋田県介護支援専門員協会 調査研究部会

2部「不祥事事例から介護支援専門員を守る」

- ・コーディネーター：秋田県介護支援専門員協会 理事

◇平成28年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第2回研修会◇

- ・日時：平成28年8月3日（水曜日）13:00～16:00
- ・場所：秋田テルサ 5階 第1会議室 ・参加者：114名
- ・テーマ：「居宅サービス計画書記載要領に則したプラン作成」
- ・講師：介護支援センター「よつばの里」

管理者・主任介護支援専門員 成澤 正則氏

◇平成28年度 中央地区介護支援専門員協会 第3回研修会◇

- ・日時：平成28年11月20日（日曜日）10:00～14:30
- ・場所：秋田県社会福祉会館 10階 大会議室 ・参加者：52名
- ・テーマ：1部「医師の立場から看取りについて考える」
- ・講師：秋田県医師会 常務理事 伊藤 伸一 先生
- 2部「僧侶の立場から看取りについて考える」
- ・講師：曹洞宗 岩井山長禅寺 住職 金子 宗元 先生



【介護支援専門員育成の取り組み】

各地区でケアマネジャーの育成を目的として活動を行いました。秋田市では昨年度に引き続き、協会会員や他団体の協賛を得て『秋田けあまね塾』を実務経験3年未満の方を対象に3回シリーズで開講しました。参加したケアマネジャーは一つ上にステップアップするための「聞く力」「見る力」「つなぐ力」を総合的に学ぶ事ができました。

県南地区介護支援専門員協会

地区会長：小原 秀和(介護老人保健施設 なごみのさと)

事務局：矢野 仁志(なごみ居宅介護支援センター)

TEL：0187-88-8711 FAX：0187-66-3212

地区会員：234名 (平成28年10月1日現在)



【平成28年度 県南地区介護支援専門員協会活動報告】

○平成28年度総会・第1回研修会

・開催日：平成28年6月18日(土) 会場：大仙市

平成27年度活動報告、決算報告・平成28年度事業計画、事業予算案が可決承認され、引き続き せんだんの丘総括部長 加藤誠氏を講師にお招きし「自立支援における介護支援専門員の専門性」と題し、ご講演いただきました。

○平成28年度第2回研修会

・開催日：平成28年10月29日(土) 会場：湯沢市

第2回研修会は、「自分たちの仕事ってこんなに素晴らしい！～ケアマネジャーの価値について深めよう～」をテーマとしてワールドカフェ形式で介護支援専門員としてのエピソードからはじまり、介護支援専門員としてのあるべき姿を笑いあり、時には真剣に語りあい、想いを共有できるいい機会になりました。



○平成28年度 大曲仙北地域ケア研修会

(大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所からの助成研修会)

・開催日：平成28年11月22日(火) 大仙市

大仙市の県南地区介護支援専門員協会・大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所・大仙市医療介護他職種連携の会が開催するこの研修会。今年度は、株式会社ヘルプズ・アンド・カンパニー代表取締役 西山栄一氏をお招きし、「介護保険事業所の適正運営からの円滑経営戦略」と題しご講演いただきました。



○平成28年度第3回研修会

・開催日：平成29年2月24日(金) 14:00～ 会場：横手市

平成28年度第3回研修会を上記日程にて開催いたします。今回は(有)香取感動マネジメント代表取締役 香取貴信氏をお招きして、「私の体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス」という演題でご講演いただく予定です。

平成30年介護報酬と診療報酬のダブル改定で大きな波が押し寄せてきますが、次期(33年)改定の方向性もちらほら見え隠れしています。私たち介護支援専門員が果たすべき役割が問われている中で、大波に負けないで撥ねかえせる介護支援専門員であり、地区協会となるべく新規戦略を考えていきたいと思っています。

平成28年度 県南地区介護支援専門員協会 第3回研修会

私の体験したディズニーマジック 感動を呼ぶサービス！

「感動サービス」一人一人の成長をテーマに講演します。

香取 貴信 氏

2017 2/24 (金) 14:00～16:00 (13:30開場)

会場 セントラルホテル ラポート

お申込 各口で実施します。お申込みは必ずお申し込みください。

【お問合せ先】

事務局	矢野 仁志 (なごみ居宅介護支援センター)	TEL: 0187-88-8711
会長	小原 秀和 (せんだんの丘)	TEL: 0187-48-1318
副会長	加藤 誠 (せんだんの丘)	TEL: 0187-66-3212
地区代表	加藤 誠 (せんだんの丘)	TEL: 0187-66-3212
地区代表	加藤 誠 (せんだんの丘)	TEL: 0187-66-3212

参加費

- 公費
- 協会員 介護支援専門員 5,000円 (入会費は別途)
- 介護支援専門員以外の方 2,000円

研修会終了後懇話会 (公費5,000円) 希望者は別途お申し込みください。

ケアマネ・ペンリレー

「今、想うこと……。そして、これから……」

八峰町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所
田村 崇子さん

平成28年10月1日・八峰町社会福祉協議会居宅介護支援事業所は、県境に一番近く日本海を望む高台に移転しました。

介護保険施行から、介護支援専門員として歩んで来ましたが……。制度開始時には、介護されるようになって介護サービス利用を行うことで心配のない生活が出来るようになります。と、伝えました。当初のケアプラン作成は、ご利用者に不利益が生じないよう制度の理解を行うことに必死でした。ソフト導入も間に合わなかったため、50件以上の利用票・提供票を手書きし大変でした。

あれから、17年……。制度も幾多の変遷を経てきました。安心できる老後と伝えましたが、安心できる老後を過ごすことができていますでしょうか……？

今回ペンを受け取る機会を与えていただき、改めて考えたことがあります。ケアマネ業務を続けることができてるのは、家族の理解・職場の協力・ケアマネの仲間との出会い等恵まれた環境であったことを改めて思い感謝しました。

ケアマネの穏やかさは、ご利用者の穏やかな生活支援につながると考え支援を心掛けていますが、年々自身の許容範囲が狭くなってきていることに危惧を感じています。そのため、鈍感になってきたことを自覚し、良好な関係作りの一つである距離感には敏感でありたいと願っています。

今後も、世代間交流の中で刺激を受け業務が続けられるよう活力をいただきたいと思います。ケアマネジメント業務には、とにもかくにも私達ケアマネの健康がなくてはなりません。これからも宜しくお願いします。

田村さんお忙しい所、ありがとうございました。



次号は、中央地区会員の方のペンリレーになります。お楽しみに！！

【日本介護支援専門員協会全国大会に参加して】

虹の街おおまがりケアプランセンター 係長 高久 由記子

平成28年10月15日(土)16日(日)の2日間の日程で、一般社団法人日本介護支援専門員協会全国大会が、札幌市を会場に開催されました。せっかくの機会でしたので、札幌へは前日入りし、札幌市の地域包括ケアシステムの構想、取り組みについて知りたく一般財団法人札幌産業流通振興協会アクセスサッポロへ立ち寄りしました。



健康、情報発信、相談、地域貢献、体験、開発製品、ボランティア等が一体的に活動しており、地域住民が受身ではなく、主体的に活動展開しているのを目の当たりにし、強く感銘を受けました。時間、空間、仲間を地域でデザインすることで多種多様な色に変化していきます。地域に合った種を蒔き、花を咲かせ、実(身)のなる生涯活躍の地域になれるように、介護支援専門員が地域に啓発していくことの大切さを、再認識することができました。

全国大会では、全国の介護支援専門員、講師、企業等の方々、沢山のひとと交流でき、ひととの繋がりを持たせたことが、何よりも有り難く感謝しています。

健常者、障がい者に隔たり無く、その方の生活や人生観、世界観、価値観を尊重しながら、これからも支援していきたいと思えます。

(写真は全国大会の様子と分科会発表、質疑応答の高久さん)

【インフォメーション】秋田県長寿社会振興財団(LL財団)



公益社団法人秋田県長寿社会振興財団から、平成28年度秋田県介護支援専門員実務研修受講試験について情報提供をいただきました。今年度の合格率は9.3%と狭き門となっております。

年度別 受験者数・合格者数・合格率)

年度	受験者数	合格者数	合格率
26年度	2,106人	341人	16.2%
27年度	1,613人	156人	9.7%
28年度	1,599人	148人	9.3%

〈性別〉

	26年度	27年度	28年度
男	104人	49人	54人
女	237人	107人	94人
計	341人	156人	148人

この他、年代別としては20代28名、30代53名、40代44名、50代19名、60代4名という合格者数となっております。

〈地域別(勤務先による)〉

	26年度	27年度	28年度
県北	73人	40人	34人
中央	178人	79人	84人
県南	90人	37人	30人
計	341人	156人	148人

秋田県長寿社会振興財団では、平成28年度から介護支援専門員研修新カリキュラムに応じた更新研修を開催しております。このほか各種研修会情報も秋田県長寿社会振興財団ホームページに順次掲載してまいります。

秋田県介護支援専門員協会 運営・活動報告

◆ 事務局

県協会からのお知らせ

平成29年度秋田県介護支援専門員協会臨時総会が、3月18日(土)秋田県社会福祉会館を会場に開催されます。会員皆様のご参加お待ちしております。

また、参加できない方は委任状の送付を忘れずにお願い致します

会員情報の変更をお知らせください

引っ越し・転職・異動等に伴う会員情報(自宅住所、勤務先等)の変更の際には、届け出をお願いします。所定の様式(「届出変更書」)にご記入の上、各地区事務局まで提出願います。

◎ 研修部会 ◎

平成28年度の「介護予防支援従事者研修」は160名程の参加で行なわれました。演習に先立ち、県健康福祉部長寿社会課より「介護予防の取組み等について」と題し、新しい総合事業などについての説明を受け、その後、4時間に亘る演習に取り組みました。経験年数2年未満・2年以上に分かれ、要支援の事例を題材に、グループ毎に計画書の作成の仕方を学びました。

この4月より、大半の市町村が介護予防・日常生活支援総合事業をスタートさせることに伴い、介護支援専門員の不安も大きいようで、こうした研修会は今後も継続して欲しいとの声も多々いただきました。今後も、期待に沿える研修会を企画していきたいと思えます。

◎ 調査・研究部会

調査研究部会(以下部会)は、主に調査活動と技術的研究を行っていく部会です。今年度に関しては、部会としては活動を行っておらず、メンバー一同たいへん恐縮しております。ひと休みさせていただき次への英気を養っておりますので、お待ちください。

しかし、前年度行った会員の意向調査の結果については、協会ホームページ(http://www.akita-cma.org/menu3.html#link_m3tab2)に公開しておりますので、ぜひ覗いてみてください。

この調査で気づいたことは、会員は「介護支援専門員の地位向上」を期待している、ということです。地位向上を図るためには、日本協会の働きかけ、そしてケアマネジャーの実践力の向上、このふたつが車の両輪のように前進していくことが望めます。また、他のケアマネジャーとの情報交換や困難事例の検討などの要望も多く寄せられていることもわかりました。各地区協会の活動においても、こうした会員の皆さんの意向が反映されていくものと思えます。

今後も部会は調査や研究に取組みます。会員の皆さま、忙しい中とは存じますが調査などの依頼があった際には、ぜひご協力をお願い申し上げます。

◎ 相談部会 ◎

相談部会では、FAXでの相談受付を中心に活動しておりますが、現状として相談件数が少ない状況です。そこで、今までの「待ちの姿勢」から「アウトリーチ型アプローチ」へ方針転換し、会員のお役に立てるよう取り組みます。

早速プレケースで『1人CMさんの事業所へ訪問相談をしました!』

出てきた『声』として…

☑特にケース検討(困難事例)などについて、相談できる人が自事業所におらず困ったことがある。

☑保険者によって、書類整備の判断などが違い困ったことがある。

☑「相談用紙」は初めて目にするが、いろいろ相談できるようなので今後活用してみたい!

上記のような声を解決できるよう、相談のメール受付、訪問相談、県・各市町村への問い合わせ、日本介護支援専門員協会ともコラボレーションしながら、活用しやすい機能とされるよう活動していきますので、ぜひご活用ください。

◎ 広報部会 ◎

広報部会では、『秋田県介護支援専門員協会ホームページ』の更新と共に、『facebookページ』を開設して会員及び県民の皆様幅広く情報提供をしております。各種研修会(事業所へ配布されていない研修情報)及び最新の情報等については、ホームページやfacebookページをご覧ください。

また、来年度はスマートフォンでも見やすくなるようにHPを修正予定です。身近な情報源としてどうぞご活用ください。

会費納入に伴う

リコーリースの振替手続きにご協力ください

リコーリースの会費振替手続きが済んでいない会員の皆さまは、是非この機会に振替依頼書(各地区事務局にあります)に記載・押印(金融機関届出印)の上、会費の口座振替の手続きをして下さい。(詳細は各地区事務局にお問合せください。)

第15号(発行日 平成29年 1月31日) 年1回発行

発行 特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会

事務局 〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉協議会内

Tel: 018-864-2715

Fax: 018-864-2840

E-mail: shisetsu@akitakenshakyō.or.jp

広報部会 新田 雅紀(県北地区介護支援専門員協会) 平澤 陽(県北地区介護支援専門員協会)

工藤 寿廣(中央地区介護支援専門員協会) 保坂 拓(中央地区介護支援専門員協会)

渡邊 寛(県南地区介護支援専門員協会) 渡部 勝(県南地区介護支援専門員協会)